

三菱重工業 第12回神奈川県ミニラグビーファイナルカップ実施要項

1. 目的

ラグビースクールミニラグビー集大成の小学6年生を対象に、競技大会を実施することでミニラグビーの普及と育成・発展及び小学生プレーヤーどうしの交流と競技力向上を促し、中学生ラグビーへの積極的な参加を図る。

2. 名称

第12回神奈川県ミニラグビーファイナルカップ

3. 主催

(一社)神奈川県ラグビーフットボール協会

4. 共催(申請中)

神奈川県

5. 主管

(一社)神奈川県ラグビーフットボール協会普及育成委員会ラグビースクール担当

6. 後援(申請中)

tvk(テレビ神奈川)、神奈川新聞社、FMヨコハマ、ラグビーマガジン、日刊スポーツ

7. 協賛(順不同、敬称略)

三菱重工業株式会社
横浜キヤノンイーグルス
株式会社ニッポン
株式会社豊島屋
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、シンコースポーツ、向隆、コフティ株式会社、J A 共済、タイセイ・ハウジー、
野村證券(株)横浜支店、ヒーローズ・ラグビーキッズ、
医療法人横浜未来ヘルスケアシステム・NPO法人YOKOHAMA T K Mスポーツ&ヘルスケア、
麻生ラグビースクール、鎌倉ラグビースクール、グリーンクラブラグビースクール、株式会社ことぶきメディカル、相模原ラグビースクール、
株式会社シラキ、さがみ南ラグビースクール・厚木ラグビースクール、清水建設、社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス、
昇永建設株式会社、株式会社three-peace、茅ヶ崎ラグビースクール、東亜建設工業横浜支店、
特定NPO法人藤沢ラグビー蹴球倶楽部・藤沢ラグビースクール、桐蔭学園高等学校ラグビー部OB会、東京都市大学ラグビー部、
扶桑電機株式会社、文洋社、山次工業、山手学院中学校・高等学校ラグビー部、大和ラグビースクール、横浜ラグビースクール、
ハイラル茅ヶ崎スタジオ、ラグビーパークジャパン、海老名ラグビースクール・海老名県央蹴球倶楽部、川崎O' JINZ、川崎市ラグビースクール、
株式会社 カンタベリーオプニュージーランドジャパン、中華街桂宮、小西経営計算センター、湘央ラグビースクール、株式会社第一店装、
医療法人社団永井医院、秦野ラグビースクール、法政第二中・高等学校、横須賀市ラグビースクール、小田原ラグビースクール、
牧野義之、佐藤りさ、三浦幸宏、田沼滋哉、山藤哲郎

8. 実施日及び会場

第1日 2022年2月19日(土) 神奈川県立スポーツセンター 球技場1(天然芝)

第2日 2022年2月20日(日) 神奈川県立スポーツセンター 球技場1(天然芝)

※会場のコロナ対応による使用条件などにより、開催日を変更する場合あり。

9. 参加チームの資格要件

- (1) 次の①～③のうちいずれかに該当するチーム
 - ①神奈川県ラグビーフットボール協会に登録しているラグビースクールのU12の「単独チーム」「合同チーム」
 - ②関東ラグビーフットボール協会に登録しているラグビースクールで、
神奈川県ラグビーフットボール協会普及育成委員会ラグビースクール担当が推薦したU12「単独チーム」
 - ③福島県ラグビースクールU12合同チーム
- (2) 帯同する指導者には必ずスタートコーチ1名以上とセーフティアシスタント(旧メディカルサポーター)1名以上を含めること。
- (3) スポーツ傷害保険に加入していること。

10. 競技規則及び競技方法

- (1) 平成30年度日本ラグビーフットボール協会制定のU-12 ミニラグビー競技規則による。
但し、「トライ後のリスタートのキックオフは、トライを取られたチームから再開する。」(神奈川県ローカルルール)
- (2) 競技方法は、2021年度神奈川県ミニラグビー県大会申し合わせ事項に準ずる。
ただし、選手交代制限を設けない。6年生の人数不足を理由とする5年生の出場可(事前エントリー)。
- (3) 試合時間は原則10分ハーフ(検討中)とする。
- (4) 試合形式は、1日目の予選リーグ総当たり戦、2日目の順位別による2日目のトーナメント戦とする。
- (5) 予選リーグの総当たり戦は、勝ち点制とする。
勝ち点は勝ち点3、引き分けは勝ち点1、負けは勝ち点0(不戦敗は-1)として、合計勝ち点の1位チームはカップリーグ戦、2位チームはプレートリーグ戦、3位チームはボウルリーグ戦へ進む。
- (6) 2日目は1日目の各グループの順位毎トーナメント戦(カップ戦、プレート戦、ボウル戦)を行う。
決勝戦で同点の場合は、両チーム優勝とする。

11. 表彰

カップ戦、プレート戦、ボウル戦の優勝チーム、準優勝チーム、フェアプレー賞を表彰する。

12. スケジュール

第1日目 予選グループ別総当たり戦

第2日目 カップ戦、プレート戦、ボウル戦

13. 参加費

1チームあたり 10,000円

14. その他

競技中に生じた負傷の応急処置をしますが、以後の責任は負いません。

15. 大会公式ブログ、Webサイト

<http://finalcup.blog.fc2.com/>

<https://pando.life/finalcup>

三菱重工第12回神奈川県ミニラグビーファイナルカップ 競技実施要項(第1日)

大会開催日：2022年2月19日(土)、20日(日) 2日間

大会会場：神奈川県立スポーツセンター球技場1(天然芝)

【第1日目】

予選グループ戦

Aグループ	横須賀市	鎌倉	海老名
横須賀市		1	9
鎌倉	1		17
海老名	9	17	

Bグループ	秦野	厚木・さがみ南	小田原
秦野		2	10
厚木・さがみ南	2		18
小田原	10	18	

Cグループ	川崎市	藤沢	横浜YC
川崎市		3	11
藤沢	3		19
横浜YC	11	19	

Dグループ	平塚市	大和	グリーン
平塚市		4	12
大和	4		20
グリーン	12	20	

Eグループ			
相模原	5	敗者戦	勝者戦
麻生		13	14
田園	6		
逗子葉山			

Fグループ			
横浜	7	敗者戦	勝者戦
北上		15	16
福島	8		
茅ヶ崎			

大会スケジュール(第1日)

第1日目 2022年2月19日(土) 神奈川県立スポーツセンター球技場1 (天然芝)

9:15	開会式
9:30	代表者会議
9:30	キャプテン会議

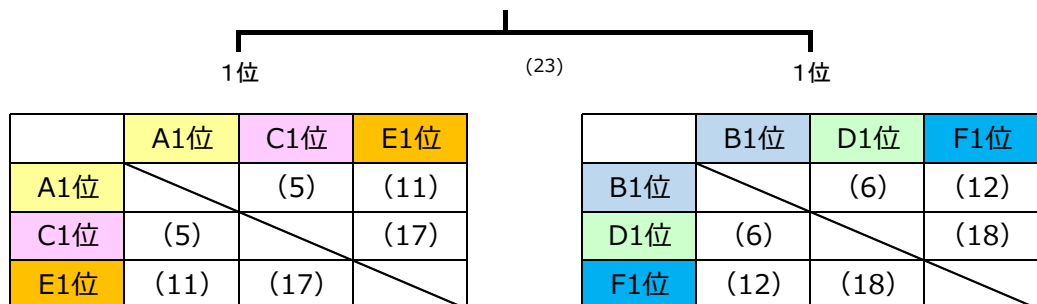
	試合時間 12分-3分-12分		A 面			B 面		
第 1 試合	10:15	～ 10:42	予選 Aグループ	鎌倉	－ 横須賀市	予選 Bグループ	厚木・さがみ南	－ 秦野
	ア・リ・フ・ィ・ン・ガ 9:45			1			2	
第 2 試合	10:50	～ 11:17	予選 Cグループ	藤沢	－ 川崎市	予選 Dグループ	大和	－ 平塚市
	ア・リ・フ・ィ・ン・ガ 9:45			3			4	
第 3 試合	11:25	～ 11:52	予選 Eグループ	相模原	－ 麻生	予選 Eグループ	田園	－ 逗子葉山
	ア・リ・フ・ィ・ン・ガ 10:15			5			6	
第 4 試合	12:00	～ 12:27	予選 Fグループ	横浜	－ 北上	予選 Fグループ	福島	－ 茅ヶ崎
	ア・リ・フ・ィ・ン・ガ 10:50			7			8	
第 5 試合	12:35	～ 13:02	予選 Aグループ	海老名	－ 横須賀市	予選 Bグループ	小田原	－ 秦野
	ア・リ・フ・ィ・ン・ガ 11:25			9			10	
第 6 試合	13:10	～ 13:37	予選 Cグループ	横浜YC	－ 川崎市	予選 Dグループ	グリーン	－ 平塚市
	ア・リ・フ・ィ・ン・ガ 12:00			11			12	
第 7 試合	13:45	～ 14:12	予選 Eグループ	5の敗者	－ 6の敗者	予選 Eグループ	5の勝者	－ 6の勝者
	ア・リ・フ・ィ・ン・ガ 12:35			13			14	
第 8 試合	14:20	～ 14:47	予選 Fグループ	7の敗者	－ 8の敗者	予選 Fグループ	7の勝者	－ 8の勝者
	ア・リ・フ・ィ・ン・ガ 13:10			15			16	
第 9 試合	14:55	～ 15:22	予選 Aグループ	海老名	－ 鎌倉	予選 Bグループ	小田原	－ 厚木・さがみ南
	ア・リ・フ・ィ・ン・ガ 13:45			17			18	
第 1 0 試合	15:30	～ 15:57	予選 Cグループ	横浜YC	－ 藤沢	予選 Dグループ	グリーン	－ 大和
	ア・リ・フ・ィ・ン・ガ 14:20			19			20	

三菱重工第12回神奈川県ミニラグビーファイナルカップ 競技実施要項（第2日）

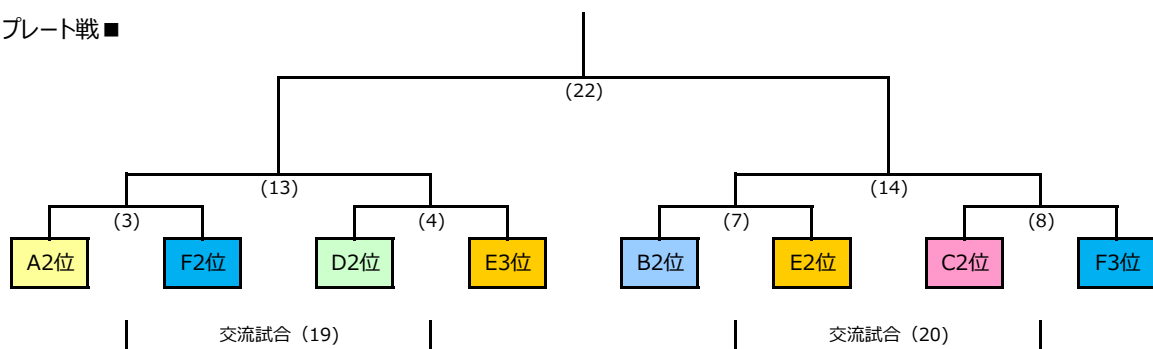
【第2日】

各カテゴリー順位決定※（1）～（23）の数字は「大会スケジュール第2日の試合番号」

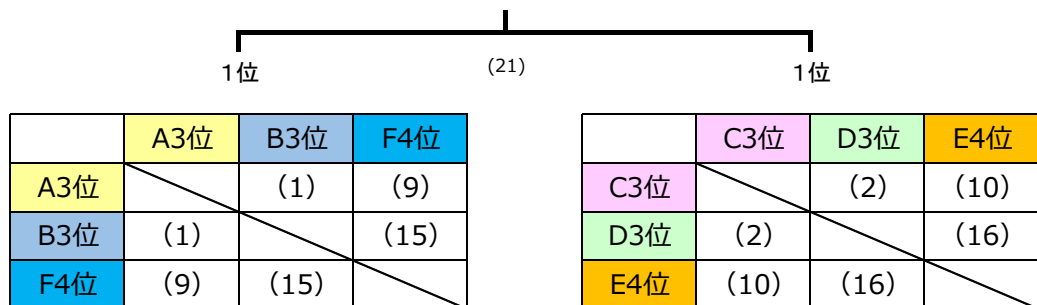
■カップ戦■



■プレート戦■



■ボウル戦■



大会スケジュール(第2日)

第2日 2022年2月20日(日)

神奈川県立スポーツセンター球技場 1 (天然芝)

8:45	代表者会議 (第1試合～第3試合のチーム)
9:45	代表者会議 (第4試合以降のチーム)

	試合時間 10分-3分-10分	A 面				B 面			
第 1 試合	9:30 ～ 9:53	ボウル戦	A3位	－	B3位	ボウル戦	C3位	－	D3位
	ﾌﾞﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞ 8:50			(1)				(2)	
第 2 試合	9:57 ～ 10:20	プレート1回戦	A2位	－	F2位	プレート1回戦	D2位	－	E3位
	ﾌﾞﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞ 9:25			(3)				(4)	
第 3 試合	10:24 ～ 10:47	カップ戦	A1位	－	C1位	カップ戦	B1位	－	D1位
	ﾌﾞﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞ 9:50			(5)				(6)	
第 4 試合	10:51 ～ 11:14	プレート1回戦	B2位	－	E2位	プレート1回戦	C2位	－	F3位
	ﾌﾞﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞ 10:20			(7)				(8)	
第 5 試合	11:18 ～ 11:41	ボウル戦	A3位	－	F4位	ボウル戦	C3位	－	E4位
	ﾌﾞﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞ 10:45			(9)				(10)	
第 6 試合	11:45 ～ 12:08	カップ戦	A1位	－	E1位	カップ戦	B1位	－	F1位
	ﾌﾞﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞ 11:15			(11)				(12)	
第 7 試合	12:12 ～ 12:35	プレート準決勝	(3) の勝者	－	(4)の勝者	プレート準決勝	(7)の勝者	－	(8) の勝者
	ﾌﾞﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞ 11:40			(13)				(14)	
第 8 試合	12:39 ～ 13:02	ボウル戦	B3位	－	F4位	ボウル戦	D3位	－	E4位
	ﾌﾞﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞ 12:05			(15)				(16)	
第 9 試合	13:06 ～ 13:29	カップ戦	C1位	－	E1位	カップ戦	D1位	－	F1位
	ﾌﾞﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞ 12:30			(17)				(18)	
第 1 0 試合	13:33 ～ 13:56	プレート交流戦	(3)の敗者	－	(4)の敗者	プレート交流戦	(7)の敗者	－	(8)の敗者
	ﾌﾞﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞ 13:00			(19)				(20)	
第 1 1 試合	14:00 ～ 14:23	ボウル決勝戦	ABF1位	－	CDE1位	プレート決勝戦	(13)の勝者	－	(14)の勝者
	ﾌﾞﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞ 13:30			(21)				(22)	
インターバル15分									
第 1 2 試合	14:38 ～ 15:01	下記時間にA面で練習 14:30～15:15				カップ決勝戦	ACE1位	－	BDF1位
	ﾌﾞﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞ 14:00							(23)	

15:15	アフターマッチファンクション、閉会式
-------	--------------------

第12回神奈川県ミニラグビーファイナルカップ申し合わせ事項

2022年1月16日

神奈川県ミニラグビーファイナルカップ実行委員会

神奈川県ミニラグビーファイナルカップを開催するにあたり競技規則及び競技方法について、申し合わせ事項として下記の通り決めました。

競技方法は、「2019年度ミニ県大会申し合わせ事項」に準じていますが、安全対策や大会を円滑に運営する目的で特別措置（赤字部分）がありますのでご注意ください。

*2021年度は、ミニ県大会申し合わせ事項は作成されていません。

1. 競技規則

日本ラグビーフットボール協会U-12ミニラグビー平成30年改訂版競技規則に準ずる。

（一部神奈川県ローカルルールを適用する）

*今大会は昨年ワールドラグビーより通達がなされた「世界的試験実施ルール」を適用し、大会を運営致します。

2. 試合形式

試合形式は、1日目は予選リーグ総当たり戦及び、トーナメント戦。

2日目は、1日目の順位別による総当たり戦と決勝戦及び、トーナメント戦とする。

予選リーグの総当たり戦（A～Dグループ）は、勝ち点制とする。

勝ち点は勝ち点3、引き分けは勝ち点1、負けは勝ち点0（不戦敗は-1）とする。

但し、その内不戦勝・不戦敗があった場合は、不戦勝・不戦敗したチームとの対戦を除いて総得失点・総トライ数を計算する。

勝ち点と同じ場合は、次の順番で順位を決定する。

① 総得失点差 ② 総トライ数 ③ 抽選

予選リーグのトーナメント戦（E、Fグループ）は、引き分けの場合は抽選で順位を決定する。

2日目は1日目の各グループの順位によって、3チームの総当たり戦（G～Lグループ）もしくは8チームのトーナメント戦を行う。

総当たり戦の勝ち点のルールは1日目と同様。

順位別のグループ1位同士で決勝戦を行う。決勝戦で同点の場合は、両チーム優勝とする。

第2日目に不出場のチームがあっても、第1日目のリーグ戦の順位の繰上げは行わない。

3. 選手エントリー

6年生の人数不足を理由とする5年生の出場可（事前エントリー）。

第1日目を終了してカップ戦進出チームは、第2日目に参加する選手メンバー表（ふりがな入り）を4部提出（うち1部チーム控え）する。

※決勝戦にてグラウンド入場時に選手紹介として使用。

4. 人数不足による不戦敗

人数の足りないチームが他スクールから選手を借りて試合を行った場合、人数の足りないチームは不戦敗とする。

5. その他事由による不戦敗

その他事由により本戦への参加を辞退した場合は、不戦敗とする。

辞退の場合、交流試合（タッチフット）を実施する。ただし、辞退チーム及び対戦相手チームが同意した場合に限る。

1日目に辞退しても2日目には規定の順位に応じて本戦に参加可とする（優勝すれば表彰対象）

6. 試合時間

1日目は12分ハーフ、2日目は10分ハーフとする。（ハーフタイムの休憩時間は3分以内）

本部にて試合時間を管理するため、試合開始時間、終了時間にホイッスルで合図を行う。

ロスタイムによる試合時間延長は行わない。

タイムキーパー制を採用し、本部席にて時間管理を行う。ただし、事情によりフリーとタイムキーパーとの間に時間の誤差が生じた場合、レフリーの責任において終了する。

	タイムキーパー(本部席)	レフリー
試合開始2分前	マイクにてアナウンス	
試合開始30秒前	マイクにてアナウンス	
試合開始時	マイクにてアナウンス	選手の準備が整ったら、本部に向かって手を挙げる
		試合開始の笛
		～試合前半～
前半終了	TKホーンを鳴らす	
		プレーが途切れた時点で前半終了の笛
後半開始30秒前	マイクにてアナウンス	
後半開始時	マイクにてアナウンス	選手の準備が整ったら、本部に向かって手を挙げる
		後半開始の笛
		～試合後半～
後半終了	TKホーンを鳴らす	
		プレーが途切れた時点で試合終了の笛

7. ボール

試合に使用するボール（4号球）は、本部にて用意する。

※使用ボールは、閉会式終了後に参加1スクールにつき各1個進呈される。

8. 服装

アンダーウェア、長パン(インナーパンツも含む)を履いての出場を認める。

ひざ当ても認める。

9. ゴーグル

ワールドラグビーの承認マークが付いたゴーグルであれば着用を認める。

10. レフリー、アシスタントレフリー

レフリー、アシスタントレフリーは、登録者より事前に指名する。

11. キックオフ

トライ後のリスタートのキックオフは、トライを取られたチームから再開する。（神奈川県ローカルルール）

12. コンバージョンキック

コンバージョンキックは行う。

13. 選手交代について

選手の交代は、交代人数を制限しない。

ただし、出血やけがなどの一時交代と交代選手がいない場合を除き一度交代した選手は原則再出場させない。

選手交代時はレフリーと相手チームにわかるように、プレーが止まった時に電子ホイッスル（チームで用意）を鳴らして選手交代を申告する。

一時交代の選手は、応急処置が完了次第グラウンドに戻る。また、一時交代を前提として選手が交代する場合には、退く際にレフリーに申告し、その選手が再出場をする場合・断念する場合ともレフリーにその旨を申告する。

14. 試合前ミーティング（代表者会議、キャプテン会議）

開会式開始前に、ミーティングを行う。スクール6年担当指導員代表1名・レフリー・アシスタントレフリー・競技委員・レフリー委員は決められた時間に本部前に集合する。

各スクールのキャプテンは、決められた時間に本部前に集合する。

15. スコアカード

レフリーのスコアカードは、レフリー部会で作成された所定のものを使用する（別紙）。

レフリーは、同スコアカードに必要事項を記入、署名したのち、**グラウンド担当係に提出する**。
スコアカードに訂正がある場合は、当該レフリーが行う。

16. ブリーフィング

ブリーフィングの時刻は、スケジュール表に記載されている時刻が開始となる。

時間厳守で本部席前に、キャプテンとコーチが集合する。

キャプテンは試合のスタイルで集合、但し防寒具は着用してくるようにする。

17. マスクの着用について

（1）移動時のマスクの着用について

移動時は、必ず不織布マスクを正しく着用することを義務付けます。

鼻マスク（鼻を出した状態でのマスクの着用）は禁止します。（着用にはなりません）

（2）試合会場でのマスクの着用

選手以外は、常に不織布マスクの着用を義務付けます。

選手でマスクを外していいのは、アップ中及び試合中のみとします。

試合中控えの選手は必ずマスクを着用してください。選手交代した場合、速やかにマスクを着用するようにしてください。

アップ中にトイレに行く場合もマスクは着用するようにしてください。

マスクを外した時には、ビニール袋などに入れて保管できるようにしてください。

以下、「2019年度ミニ県大会申し合わせ事項」と同じ

18. ルールの解釈について

- ① ゴールライン 5m 以内でデフェンス側が反則をした場合、レフリーは速やかにマーク地点を示す。
アタック側は、リスタートしても構わない。(デフェンス側が5m下がるまで待つ必要はない)
- ② 危険なプレーをした場合は、試合を中断し、注意をしてからプレーを再開する。
- ③ ハンドオフの見解は、レフリーの判断に委ねる。
- ④ スクラムのオフサイド解消は、ハーフがボールに触れた時点で解消される。
ハーフが足でコントロールしている場合は、解消ではない。
オフサイド解消については、レフリー判断に委ねる。

19. ペナルティーキック

タップキックしたプレーヤーがパスせずそのまま保持してプレーを継続してよい（日本協会ルール通り）。

また反則の地点が相手側ゴールラインから5m以内の場合は、マークは反則の地点を通る線上、ゴールラインから5mの地点となる。また反則の地点が自陣側ゴールラインから5m以内の場合は、マークは反則がおきた地点である。（日本協会ルール通り）。

（注）以前の神奈川県ローカルルールでは、自陣の場合でも5mの地点から再開していた。

またこの時のタップキックは相手がマークより5m下がってから行う（早いリスタートはしない）としていたが、現在は適用されていない。

20. 規定のチーム構成人数未満による試合

1 チームにつき規定の人数（9名）より少ないプレーヤーによる試合は、試合途中において怪我や病気により出場選手が規定人数の8名まで許可される。但し、チームは試合開始時点では規定の9人の健康な選手を揃えなければならない。

21. 試合会場でのルール

駐車可否、試合前の練習方法、その他会場での注意事項は厳守する。

22. 荷物の置き場及び忘れ物、ゴミの持ち帰りについて

荷物の置き場は、各スクール指定されたエリアで行い、忘れ物とゴミを持ち帰る。

グラウンドを退場する際に、忘れ物とゴミをチェックし、スクール名が記載されているプレートを本部席に提出してから解散をする。

23. レフリー判定への対応

レフリーの判定に異議を唱えることは禁止する。建設的ではない言動や進行の妨げになる場合は、レフリーはじめ競技委員・レフリー委員が注意する。従わない場合は大会役員の判断において退場を命じる場合がある。

24. キックオフの時刻

スケジュール表のスタート時刻＝キックオフの時刻とする。

試合開始2分前には、指定の場所に集合する。

25. 試合開始対応について

試合開始2分前にセンターラインの位置の外側（ゴールポスト下）に両チーム選手、レフリー、アシスタントレフリーは集合し、そろってグラウンドに入る。

26. 試合前の練習場所

次の試合の練習場所は、使用時間などについては別紙を参照する。

A面とB面の間のエリアは、練習場所としての使用は禁止する。

A面とB面の間のエリアは、レフリー及び競技委員、レフリー委員、セーフティーアシスタント、グラウンド管理係以外のものは立ち入らない。また、同エリアからの指導、応援は禁止する。

27. コーチ、ウォーター係、チームカメラマン

試合においては、ベンチからの指示は一切禁止する。

但し、必要に応じ指示をしなければいけない状況と判断した場合は、ヘッドコーチのみ、キャプテンを呼んで指示することを例外として、トライ後のキックをするまでの間のみ認める。

ヒステリックに怒鳴ったり、レフリーの判定に異議を唱えたりすることは禁止する。

建設的でない言動や進行の妨げになると判断した場合は、レフリーはじめ競技委員、大会役員が注意する。

コーチはそれに従わなければならない。

父兄がウォーター係を行う場合は、一般の方との区別を明らかにするため指導員と同様の服装をするか、ビブスを着用する。

応援席以外で撮影を希望するチームカメラマンは、一般の方との区別を明らかにするためビブス着用やIDカードを首からさげる等でそれとわかる格好をし、事前に本部席にチームカメラマンであることを伝える。

また、チームカメラマンの立ち入り場所は、応援席とインゴール裏とし、試合や試合前練習の妨げにならないようにする。チームカメラマンは1試合につき1チーム当たり2名以下とする。

また、チームカメラマンによる指示、助言は厳禁とする。

28. セーフティーアシスタントについて

セーフティーアシスタントは、各チームで確保するように努める。

けが事故等の発生時はチーム以外のセーフティーアシスタント関係者に対しても対応する様配慮する。

子供のけがに迅速に対応することを目的とし、試合中にかかわらずセーフティーアシスタントの資格を保有するコーチがグラウンドに入ってもよい。

29. 給水対応について

ウォーター係は選手に対し指示をしてはいけない。

給水は、試合の妨げにならないように、速やかに与える。

30. タッチライン付近について

タッチラインより、2mまでのエリアは、危険防止や、アシスタントレフリーのスペース確保のため、試合中はアシスタントレフリー以外の者は、立ち入らない。

31. 点数の確認

試合終了後、両チームのサイドコーチとレフリーは点数の確認を行い、3者承認にてスコアを決定する。

また、本部席の試合結果の掲示を確認する。

32. ゴーグルの使用に関して

WR 認定マークの表示付きのゴーグルに限り使用を認める。

ただし使用に当たっては当日の全体ミーティング及びブリーフィング時に承認を得ること。

33. アフターマッチファンクション

- ① 試合終了後、グラウンドにて整列し互いに礼を行う、両軍ベンチ前に整列して礼を行う。
 - ② 給水し、持ち物の忘れ物がないか確認、**マスクを着用したのち**、アフターマッチファンクションの場所に移動する。アフターマッチファンクションを行う場所はあらかじめ設定し、ブリーフィングに確認する。サイドコーチは、場所を移動完了するまでに点数の確認をレフリーに行う。
 - ③ レフリーは、両チームの選手、サイドコーチがそろったことを確認して、選手を着座させる。レフリーの立ち位置は、選手から見やすいように太陽を正面に見る向きに立つのが望ましい。
- 以下、レフリー主導でアフターマッチファンクションを進める。
- ④ レフリーは、危険なプレー、好ましいプレー、ルールに対する助言などを簡潔でわかりやすく、親しみやすい言葉遣いと表情で選手に伝える。
 - ⑤ 両チームのキャプテンは、自己紹介のあと、試合の感想を話す。
レフリー、指導員は、名前の復唱や内容について必要に応じフォローする。
 - ⑥ 両チームのサイドコーチは、自己紹介のあと、試合の感想を話す。
特に相手チームの良かったプレーに着目して、できるだけ具体的に評価する。
 - ⑦ 選手、指導員は、起立、整列して互いに礼をする。最後に握手をする。

アフターマッチファンクションの目的

- ① 試合終了後、両チームの選手はじめ関係者が、敵味方なく相互の健闘を讃え、尊重しあい、親交を深めあうことで、ミニラグビーにおいてラグビーの「ノーサイド」精神を培う。
- ② レフリーや相手チームより、試合中のプレーの評価、指摘をもらうことで、正しくプレーするフェアプレイ精神を養い、技術レベルの向上を図る。

スクール指導者へお願い

アフターマッチファンクションの実施にあたり、「ラグビーは相手がいるからできる」という理念のもと、選手には、相手チームに感謝すること、ラグビーする仲間同士の友情を深めること、の意義などをぜひご指導ください。

また、保護者にも、相手のミスを喜ばない、良いプレーには拍手を送る、などの応援マナーについて機会あるごとに、すべての保護者にお伝えいただきたく願います。

【世界的試験実施ルールについて】

神奈川県ラグビーフットボール協会普及育成委員会スクール レフリー部会<2021 年 10 月 21 日>

日本協会より 2021 年 8 月 1 日以降に開始される試合・大会について世界的試験実施ルールを適用し、ジュニアレベルについても 9 月 1 日より適用する旨通達が出されました。

ミニにつきましてはまだ通達は出ておりませんが、神奈川県普及育成委員会としては 11 月 1 日以降に実施される試合。大会について以下の通り適用する。

世界的試験実施ルール		神奈川ミニローカルルール	
ルール	概要	概要	備考
50 : 22	ボールを保持しているチームが自陣の内側からボールを蹴って相手側 <u>22 メートルライン</u>より内側で間接的にタッチになった場合、その後のラインアウトではボールを蹴った側がボールを投入する。 自陣に戻した場合（自チームのパス、キック、ノックなど）には、50 : 22ではなく通常のキックとして扱う（直接でなくタッチになれば地域は得られるが、相手ボールでのラインアウト） ※キックオフ、または、いかなる形であれ試合再開のキックには適用されない	ボールを保持しているチームが自陣の内側からボールを蹴って相手側 <u>10 メートルライン</u>より内側で間接的にタッチになった場合、その後のラインアウトではボールを蹴った側がボールを投入する。 （以下同文）	
ゴールラインドロップアウト	インゴールにおいてボールがヘルドアップ（グランディングできない状態）となった場合、インゴールにいる攻撃側のプレーヤーによるノックオンがあった、または、攻撃側のキックをディフェンダーが自陣のインゴール内でグランディングされた場合 ゴールラインに沿った任意の地点からのドロップキック（ゴールラインドロップアウト）で再開する。		・キックは 5m 飛ばなければならない ・相手チームはゴールラインから 5 m 以内に位置することはできない
フライングウェッジ	フライングウェッジの定義を見直し、3 名があらかじめバインドしているミニスクラムに対して制裁を科す。（罰：ペナルティ）	フライングウェッジの定義を見直し、3 名があらかじめバインドしているミニスクラムに対して制裁を科す。（罰：ペナルティ）	・ミニラグビーでの最優先事項「安全」に最大限配慮する。
単独プレーヤーによるラッチング	コンタクトの前に 1 名だけプレラッチングをすることを認めるが、そのプレーヤーはファーストアライビングプレーヤーの要件すべて（特にたったままであること）に従わなければならない。	コンタクトの前に 1 名だけプレラッチングをすることを認めるが、そのプレーヤーはファーストアライビングプレーヤーの要件すべて（特にたったままであること）に従わなければならない。	※ラッチ：コンタクトの前に味方プレーヤーにバインドしている状態のこと
クリーンアウト／ジャッカラの安全	下肢を狙った、または、下肢に衝撃を与えるようなクリーンアウトに制裁を科す。	下肢を狙った、または、下肢に衝撃を与えるようなクリーンアウトに制裁を科す。	

2021 年 11 月 8 日

ミニラグビー／ジュニアラグビーの
コーチ、レフリーならびに関係者の皆様へ

(公財) 日本ラグビーフットボール協会
普及育成委員会委員長 西機 真

ミニラグビー／ジュニアラグビーにおける
世界的試験実施ルールの実施及び、危険なプレー撲滅の徹底に向けて

日頃より、ラグビー競技の普及・発展にご尽力頂き、厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの影響により、ラグビー活動をはじめ、多くのスポーツが活動の制限を受けている状況下ではありますが、我が国では小学生以下の幼児・児童（以下 U-12 年代）のプレーヤー数が増加しており、プレーヤーが安全にプレーできる環境整備は、U-12 /U-15 年代の競技人口一層の増大を図る上で喫緊の課題であります。

若いプレーヤーが「安全に」「適切な時期に」「段階的に」プレーできるように、指導者・レフリー・メディカルスタッフ・プレーヤー・保護者など、育成に関わる全ての関係者が一丸となり、安全なプレーについての正しい理解と、これを正しく行うための指導方法を共有しプレーヤーの安全確保を図る必要があります。

そうした中、先般、World Rugby より、ウェルフェア強化に重点を置いた世界的試験実施ルールについて通達が出されました。(公財) 日本ラグビーフットボール協会では、ミニラグビー／ジュニアラグビーにおいても世界的試験実施ルールを全て適用し、今後、年代別に応じたプレーヤーの安全確保に向けた検証を行った上で、競技規則の改訂を検討することにいたしました。

つきましては、世界的試験実施ルールの内容とねらいを確認して頂くと共に、プレーヤーがラグビーを楽しみ、保護者が安心して我が子にラグビーをさせようと思える環境作りを推進すべく、危険なプレー撲滅の徹底に向けた取り組みへのご理解ご協力をよろしく願います。

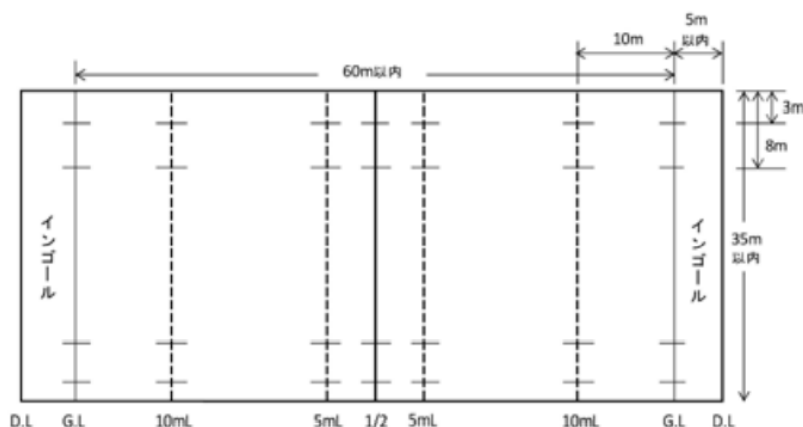
<世界的試験実施ルールに関する解説および関連ウェブサイト>

- 世界的試験実施ルール（JRFU 通達）(<https://www.rugby-japan.jp/news/2021/07/19/50882>)
- 世界的試験実施ルール(事例映像付き)(<https://www.world.rugby/the-game/laws/global-law-trials>)
- ウェルフェア（プレーヤーの身の安全・福祉）に焦点を絞ったラグビー競技規則の世界的な試験的ルールの実施 (<https://www.world.rugby/news/653078>)

① 50:22

ボールを保持しているチームが自陣の内側からボールを蹴って相手陣の 22 メートルラインより内側で間接的にタッチになった場合、その後のラインアウトではそのチームがボールを投入する。50:22 を行うために、ボールを防御側の陣内にパスバック、または、キャリアバックすることはできず、防御側の陣内からフェーズが始まらなければならない。

なお、ミニラグビーはピッチサイズに合わせて変更する。例 30:10



（ねらい） 防御側のチームがバックフィールドにより多くのプレーヤーをあてがうようにすることで、アタッキングスペースがより生まれてディフェンスラインスピードが遅くなるようにすること。

② ゴールラインドロップアウト

インゴールにおいてボールがヘルドアップとなった場合、インゴールにいる攻撃側のプレーヤーによるノックオンがあった、または、攻撃側のキックをディフェンダーが自陣のインゴール内でグラウンディングしたこととなり、ゴールラインに沿った任意の地点からのゴールラインドロップアウトでプレーを再開する。

（ねらい） ゴールライン付近での攻撃プレーに多様性を持たせ、スクラムの代わりに遅延なく行わなければいけないキックとすることで、ボールインプレーの時間を増やすこと。カウンターアタックのチャンスも生まれる。

③ フライングウェッジ

フライングウェッジの定義を見直し、3 名があらかじめバインドしているミニスクラムに対して制裁を科す。

(ねらい) ボールキャリアーと複数のサポートプレーヤーがコンタクトの前から接した状態（ラッチング）となる頻度を減らし、タックラーに相手プレーヤー3 名分の力がかかってしまうのを防ぐこと。

④ 単独のプレーヤーによるプレラッチ

コンタクトの前に 1 名だけプレラッチングすることを認めるが、そのプレーヤーはファーストライビングプレーヤーの要件のすべて（特に立ったままにいること）に従わなければならない。

(ねらい) 単独のプレラッチングプレーヤーのマネジメントにより一貫性を持たせること。

⑤ クリーンアウト／ジャッカラーの安全

下肢を狙った、または、下肢に衝撃を与えるようなクリーンアウトに制裁を科す。

(ねらい) クリーンアウトされるプレーヤーの負傷のリスクを軽減すること

※なお、U15／U12 のプレーヤーが、ジャッカルを試みることの是非について引き続き検討する。地上にあるボールを獲得する行為として頭が一時的に下がることは反則としないが、継続的に頭を下げたままボールにプレーすることは危険であると考え。ただし、相手とのコンタクトが起きる前に、ボールを獲得できない場合には、地上でボールを保持していたプレーヤー（ボールキャリア）に何らかの反則行為があるとして直ちに笛を吹くべきである。

<危険なプレー撲滅の徹底に向けて>

○改めてルールブックを熟読・理解すること

ルールブックとは『U-12 ミニラグビー競技規則』『U-15 ジュニアラグビー競技規則』だけでなく、ワールドラグビーが定める『競技規則』及び日本協会制定『19 歳未満高専・高校以下用競技規則』も含みます。例えば、U-12(12 歳以下)の試合に適用する『U-12 ミニラグビーの競技規則』は、ワールドラグビーが定める『競技規則』及び日本協会制定『19 歳未満高専・高校以下用競技規則』『U-15 ジュニアラグビー競技規則』に準拠して定められています。従って『U12 ミニラグビー競技規則』に記載がない事項でも上記競技規則に規定されていればこれに従います。

○頭部、頸部負傷の撲滅に向けて

世界的試験実施ルールにおいても、安全面への配慮が強くなされていますが、近年、試合中に頭部、頸部負傷を誘発しかねないプレーが散見されます。それらの中で特に危険な行為を『別表 1』に整理しましたので、参照の上、それぞれの立場から危険な行為の撲滅に努めていただきたきたくお願いいたします。

○プレーヤーの特性を理解すること

ミニラグビー・ジュニアラグビー年代のプレーヤーは心身の発達途上にあります。大きな体格のプレーヤーであっても骨や筋肉、内臓や神経は大人とは異なり、同じ学年であっても発達には個人差があるので全ての児童が常に同じ能力を有しているとは限りません。さらに、幼児、児童は自身の体調不良や怪我の症状をうまく説明できないという特性もあります。指導に当たってはプレーヤーの身体的、神経学的、精神的特性を十分理解した上で指導計画や大会運営を立案、実行するようにお願いいたします。

○コーチおよびレフリーの資格取得の推奨

2020 年度より JRFU 公認スタートコーチおよびスタートレフリーの資格をオンライン講座で取得できるようになりました。ミニラグビー／ジュニアラグビーの指導に関わる全ての方々に、スタートコーチおよびスタートレフリーの資格を積極的に取得いただけますようお願いいたします。

三菱重工第 12 回神奈川県ミニラグビーファイナルカップ

グラウンドのご案内と注意事項

○ スケジュール

2 月 19 日(土) 神奈川県立 スポーツセンター 球技場 1(天然芝)	7:30	大会役員集合 本部、グラウンド設営
	8:00	グラウンド入場開始 (選手, コーチ, ウォータ係, カメラ係) コロナ感染予防対策として、チーム毎に承諾書に当日朝の検温結果を記載し、承諾書枚数と人数確認を行い、下記入場時刻に集合し、消毒をしてから入場する。チーム別入場順は下記の通りとし、集合場所は添付資料の通り 8:00 ①横浜 ②藤沢 ③田園 ④横須賀 ⑤鎌倉 8:10 ①麻生 ②川崎 ③グリーン ④茅ヶ崎 ⑤YC 8:20 ①相模原 ②逗子葉山 ③大和 ④北上 ⑤海老名 8:30 ①秦野 ②平塚 ③小田原 ④さがみ南 ⑤厚木 ※福島ラグビースクールは⑤に集合をお願いいたします。 グラウンドへの入場後は観戦スタンドとのアクセスができないよう遮断します。 ※アップ開始は 9:00 テント設置個所近傍は民家となっている
	9:15	開会式
	9:30	本部ミーティング スクール 6 年担当指導員代表 1 名・当日登録されるレフリー・タッチジャッジ・レフリー委員・競技委員、当日のスタッフは集合
	10:15	第 1 試合開始
	15:57	第 10 試合終了
	17:00	完全撤収 ※テント用具は、施設内倉庫に保管可能
2 月 20 日(日) 神奈川県立 スポーツセンター 球技場 1(天然芝)	7:30	大会役員集合 本部、グラウンド設営
	8:30	グラウンド入場開始 詳細はコロナ対策の入場手順による。
		第 1 試合チームは、9:25 までグラウンドで練習 ※アップ開始は 9:00
	8:45	本部ミーティング (第 1 試合～第 3 試合のチーム) スクール 6 年担当指導員代表 1 名・当日登録されるレフリー・タッチジャッジ・レフリー委員・競技委員、当日のスタッフは集合
	9:30	第 1 試合開始
	9:45	本部ミーティング (初戦が第 4 試合目以降のチーム) スクール 6 年担当指導員代表 1 名
	15:01	第 11 試合終了
	15:30	カップ決勝戦アフターマッチファンクション、閉会式
	17:00	完全撤収

I. 神奈川県立スポーツセンター球技場

1. グラウンド案内と注意事項

①応援の方、保護者の方はグラウンドへの立ち入りは禁止とさせていただきます。スタンドでの観戦は、選手 1 名に対して観戦者 1 名とします。別紙グラウンドレイアウト参照してください。

・各チーム観戦者の代表者を設定する。

・観戦者の入場は 8:45 から試合開始順に行う。

・チーム毎に承諾書に当日朝の検温結果を記載し、承諾書枚数と人数確認を行い、下記入場順で順次観戦スタンドへ入場する。

鎌倉、横須賀、厚木、さがみ南、秦野、藤沢、川崎、大和、平塚、相模原、麻生、田園、逗子葉山、横浜、北上、茅ヶ崎、海老名、小田原、横浜 YC、グリーン、福島

②アップ場所

	試合前(次の試合のチーム)	それ以外の時間
県立 スポーツ C	待機場所テント前グラウンド 芝生両脇のアップエリア	ベンチ裏の空きスペース等で、空いてる場所を譲り合って使う ※ご協力をお願いいたします。

③グラウンド内へは、選手、コーチ、ウォーター係、チームカメラマン（2 名以下）のみが入場できます。父兄はスタンドのみ保護者がチームカメラマンを担当する場合は、常にチームに帯同してください（スタンドには入れません）

④グラウンド（芝生上）内では、水分補給用の飲料水以外、飲食は禁止です。

食事は各スクール待機場所をお願いします。芝生上での飲食は禁止となります。

⑤ゴミは持ち帰るようにしてください。

⑥選手用待機場所として、雨避け、日除け等でのスクール単位でのテントの設置でできます。設置場所は別紙のグラウンドレイアウトに記載のある場所へお願いします。

芝生上へのテント設置は禁止とします。アスファルト部分と奥の植え込み部分に設置をお願いします。

⑦雨天の場合、待機場所がありませんので、テントを持参できるスクールは、必ず持参するようお願いいたします。

⑧雨天時及び、防寒対応として休憩

観戦スタンド下部のスペースとする。利用につきましては、スタッフの指示に従ってください。また、その際に各スクールの責任の下、貴重品の管理を行ってください。

⑨防寒対策を忘れずに対応してください。

⑩お弁当の注文を受け付ける予定です。飲食用のブースを出店はありません。（選手コーチ、父兄の弁当数を明確化する）

⑪忘れ物は、処分させていただきますので、持ち物には必ず「スクール名」「氏名」を記入するようにしてください。

⑫ 1 日目は試合後に、2 日目は表彰チーム以外は試合後にお帰りいただいて結構です。

⑬神奈川県立スポーツセンターは公園ではなく、体育施設であるため他の施設への移動が避けるようお願いいたします。

⑭喫煙場所はありません。スポーツセンター門の外での喫煙で苦情が入るケースが多いため、ご協力をお願いいたします。

2. 駐車場について

①駐車場の台数は各チーム 1 台とするため、公共交通機関（善行駅からの徒歩）をご利用ください。

②荷物運搬を目的とした、各スクール 1 台の運搬車両の駐車料金は、退車時に精算となります。

③車両は 7:30～7:50 に入場するようお願いいたします。駐車場所は案内係の指示に従って下さい。

3. 競技対応について

- ①試合時間は**1日目 12分ハーフ、2日目 10分ハーフ**で3分以内のハーフタイムになります。
試合開始時刻5分前にはゴールポスト下へ各チーム集合するようにしてください。
- ②両日とも**代表者ミーティングを本部席前にて実施します。**
各スクール6年担当指導員代表1名・当日登録されるレフリー・タッチジャッジ・レフリー委員・競技委員、当日のスタッフは集合してください。
- ③試合は本部席で時間を管理し、タイムキーパー制で行います。
- ④試合終了後、アフターマッチファンクションを行います。(防寒具着用可)

4. 試合ジャージについて

- ①セカンドジャージをお持ちのスクールは必ず持参するようお願いいたします。

II. その他

1. 荒天、雪などで大会が中止になった場合

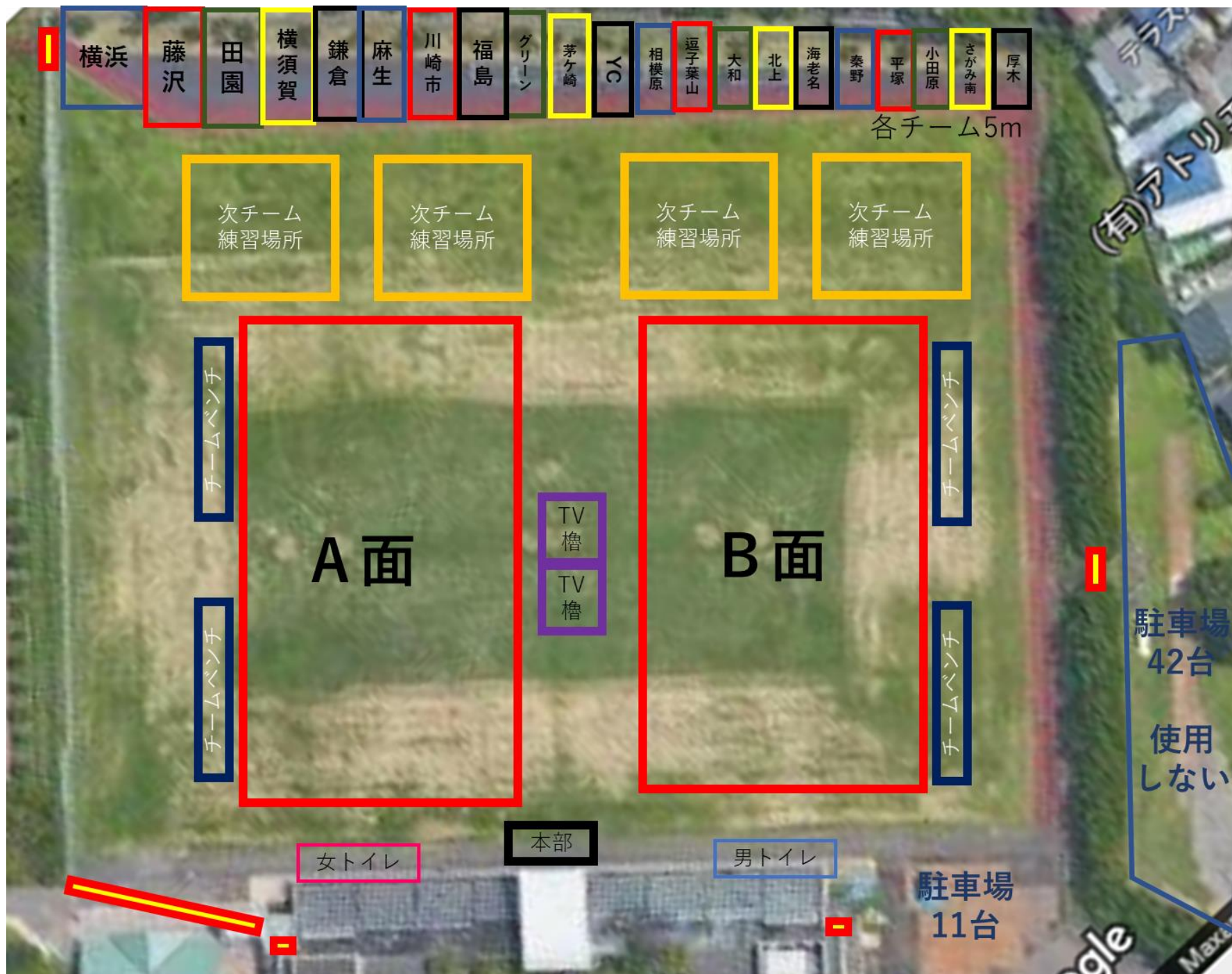
- ①事前に中止決定した場合は、各スクールの**大会連絡担当者宛、事務局メール、競技部会メール**にて連絡をいたします。
- ②当日の場合は、6時までに判断し各スクールの大会連絡担当者宛に連絡いたします。

2. 大会順延予備日について

- ①大会が中止になった場合の予備日については、別途案内いたします。
- ②やむを得ず、参加できない場合は、そのチームは不戦敗扱いとなりますので、ご承知おきください。

以上、対応宜しくお願い致します。

グラウンドのご案内と注意事項



グラウンドのご案内と注意事項

観戦者：選手1名に1名
試合チーム観戦場所
前から2列を確保

8人×4×7列
16名程度は座れる

観戦者の入場は8:45～
開始し検温箇所から入場
する

